

記載例（法第28条第1項関係）

平成19年度 事業報告書

平成20年5月30日

特定非営利活動法人メックス
代表理事 鈴木壽

1 事業の成果

法人設立3年目の19年度は、正規会員賛助会員数を24名と前年を上回った。

「保健、医療または福祉の増進を図る活動」では、日本国内の病院などとの提携を再構築し来年度の事業の発展につなぐ。「学術、文化、芸術またはスポーツの振興をはかる活動」では、高齢者の身体トレーニング方法の開発を企画した。「災害救援活動」会員の募集と、サポートするボランティア・スタッフの確保をねらいに焼き出し訓練をし、当クラブの地域ネットワークを広げることができた。「国際協力の活動」は、活動は行わず引き続き来年度の課題とする。

その他事業としての「主として東南アジア諸国の人々との文化交流」「主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート」「災害時における救助ボランティア」事業については、活動を縮小し、また営利事業活動は行わずに来年度の課題とした。

2 事業の実施に関する事項（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	人数	支出額（千円）
主として東南アジア諸国の人々との文化交流事業	台湾、中国との文化交流事業検討会	6月～8月	三郷市	2名	台湾人、中国人留学生	4	40
主として東南アジア諸国医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート事業	ベトナム医療関係者招聘懇談会	9月～11月	三郷市	2名	ベトナム人留学生	4	40
災害時における救助ボランティア事業	焼き出し訓練	3月	吉川市	3名	埼玉県民	50名	20

記載例（法第28条第1項関係）

平成19年度 特定非営利活動に係る事業 会計 財産目録
 平成20年3月31日現在
 特定非営利活動法人メックス
 単位：円

科 目	数量	金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 現金手許預かり		440000	
流動資産合計		440000	
2 固定資産			
敷金		0	
器具・備品		0	
車両		0	
電話加入権		0	
固定資産合計		0	
資産合計			440000
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金		330000	
流動負債合計		330000	
2 固定負債			
長期借入金		0	
固定負債合計		0	
負債合計			330000
正味財産			110000

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

記載例（法第28条第1項関係）

平成19年度

特定非営利活動に係る事業

会計 貸借対照表

平成20年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	数量	金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 現金手許預かり		440000	
流動資産合計		440000	
2 固定資産			
敷金		0	
器具・備品		0	
車両		0	
電話加入権		0	
固定資産合計		0	
資産合計			440000
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金		330000	
流動負債合計		330000	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計		0	330000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		140000	
当期正味財産増加額（減少額）		-30000	
正味財産合計			110000

(備考)

- 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

平成19年度

特定非営利活動に係る事業

会計 収支計算書

平成20年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	金額		
I 収入の部			
1 会費、入会金収入	140000		
正会員会費（14名分）	100000	240000	
賛助会員会費（10名分）			
2 事業収入			
主として東南アジア諸国の人々との文化交流事業	0		
主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート事業	0		
災害時における救助ボランティア事業	0	0	
3 補助金等収入	0	0	
4 寄付金収入	0	0	
5 借入金収入			
短期借入金	300000	300000	
6 その他の事業からの繰入金収入			
繰入金	0	0	
当期収入合計（A）			540000
前期繰越収支差額			300000
収入合計（B）			840000
II 支出の部			
1 事業費			
主として東南アジア諸国の人々との文化交流事業	40000		
主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート事業	40000		
災害時における救助ボランティア事業	20000	100000	
2 管理費			
事務職員給与（0名）	0		
福利厚生費	0		
旅費交通費	0		
事務用消耗品費	0		
通信運搬費	0		
賃料費	300000		
租税公課	0	300000	
3 固定資産取得費			
器具・備品購入支出	0	0	
4 借入金返済			
短期借入金返済	0	0	
当期支出合計（C）			400000
当期収支差額（A） - （C）			140000
次期繰越収支差額（B） - （C）			440000

(備考)

- 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。
- その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る会計収支計算書について、その他の事業から特定非営利活動に係る事業会計への繰り入れが明らかになるような科目を追加し、経理すること。